



平成 27 年 4 月 17 日

各位

会社名 株式会社日本エム・ディ・エム
代表者名 代表取締役社長 大川 正 男
(コード番号 7600 東証一部)
問合せ先 I R 部 棟 近 信 司
(03-3341-6705)

税制改正等による繰延税金資産の取崩し及び 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 10 月 30 日に公表した平成 27 年 3 月期通期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当期 純利益 (円)
前回発表予想 (A)	11,000	1,200	1,000	550	20.78
今回修正予想 (B)	11,855	1,295	1,086	△391	△14.80
増減額 (B-A)	855	95	86	△941	—
増減率 (%)	7.8	8.0	8.7	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	9,459	661	475	286	10.83

2. 修正の理由

売上高につきましては、主に日本国内における米国子会社 Ortho Development Corporation（以下「ODEV 社」）製人工関節製品が予想を上回って伸長したこと、脊椎固定器具製品と骨接合材料製品の売上も予想を上回って推移したこと、加えて、米国における ODEV 社製人工関節製品の売上も予想を上回って推移したことから、売上高は平成 26 年 10 月 30 日に発表した前回予想より 855 百万円上回る 11,855 百万円となる見通しであります。その結果、通期の連結業績予想の営業利益、経常利益においても前回予想より上回る見通しとなりました。

一方、当期純利益につきましては、平成 27 年度税制改正（法人実効税率の引き下げ及び欠損金の控除限度額の縮小）及び直近の円安環境等を考慮した結果、繰延税金資産の取崩し等により、前回予想に比べて法人税等が 976 百万円増加することが見込まれるため、当期純利益が前回予想より 941 百万円減少し、当期純損失 391 百万円の見通しとなりました。

なお、繰延税金資産の取崩しは損益に影響を与えませんが、実際のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 上記に記載した業績等の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上